

# 乳がん検診を受けましょう「早期発見が大切です」 日本人女性の16人に1人が乳がんに！

乳がんにかかる女性は年々増加しており、30歳代から増え始め、50歳前後がピークとなります。また、乳がんで亡くなる女性の約25%は40～50歳代の女性が占めています。



**早期発見で約9割が治るがん**  
乳がんは、自覚症状がない状態で、画像診断（マンモグラフィや超音波検査）によって発見できれば、9割以上が治るがんです。  
千葉県では全国に先駆け、

安いです。30～39歳の女性が対象です。  
**◆交互に検診**  
40～49歳の女性は、超音波検診とマンモグラフィ検診を毎年交互に行うことで見落としを防いでいます。  
**乳がんにかかりやすい人**  
次の項目にあてはまる人は、乳がんにかかる可能性が高いと言われています。  
・家族（祖母、母親、姉妹）に乳がんにかかった人がいる  
・初潮年齢が早い  
・閉経年齢が遅い  
・初産年齢が遅いまたは出産経験がない  
・40歳以上  
・閉経後の肥満  
**検診が不向きな方**  
乳房のしこり、乳房の皮膚のくぼみ、乳房近くのリンパ節（わきの下など）の腫れ等の自覚症状がある方は医療機関を受診してください。また、豊胸手術、ペースメーカー等医療器具を装着されている方も、医療機関を受診してください。

※厚生労働省の指針では検診間隔は2年に1度  
**◆マンモグラフィ検診**  
乳房を圧迫して撮影するレントゲン検査です。手に触れるしこりだけでなく、手に触れない小さいしこりや0.5mm以下のカルシウム沈着（石灰化）も発見することが可能です。50歳以上の女性が対象です。

**◆超音波検診**  
一般的に閉経前の女性は乳房が発達しています。そのため、マンモグラフィでは全体が白くなり、乳がんのしこりも白く写るため乳腺と重なり正確な判定が難しくなります。そこで、超音波検診が導入されました。被曝がないため、妊娠や授乳をしていても

市では乳がん検診（集団検診）を実施します。  
**◆受付時間**  
9時～10時、13時～14時  
**◆申込期限**  
希望日の10日前  
※平成24年度に受診された方には、受診票等を郵送してあります。

お申し込み、お問い合わせは、市健康管理課（2階）  
☎(20)1574、FAX(20)1600へ。

お問い合わせは、市保健センター  
☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

平成25年度 乳がん検診日程表

実施日	会場	マンモグラフィ		超音波	
		午前	午後	午前	午後
12月2日(日)～4日(火)	市保健センター	○	○	△	△
12月6日(金)～7日(土)	市保健センター	○	○	○	○
12月9日(日)～10日(月)	東部台文化会館	○	○	○	○
12月12日(水)	本納公民館	○	○	○	○
12月13日(木)	本納公民館	○	○	△	△
12月20日(金)	鶴枝公民館	○	○	○	○
12月24日(火)	鶴枝公民館	○	○	△	△
12月25日(水)～26日(木)	市保健センター	○	○	△	△
1月8日(水)	市保健センター	○	○	○	○
1月10日(金)	東部台文化会館	○	○	△	△
1月11日(土)	市保健センター	○	○	○	○
1月14日(火)	五郷福祉センター	○	○	○	○
1月15日(水)	五郷福祉センター	○	○	△	△
1月18日(土)	市保健センター	○	○	○	○
1月22日(水)	鶴枝公民館	○	○	△	△
1月23日(木)	豊岡福祉センター	○	○	○	○
1月24日(金)	本納公民館	○	○	△	△
1月28日(火)～30日(木)	市保健センター	○	○	○	○

受付時間 午前：9時～10時 午後：13時～14時

## 乳がん検診を実施

**◆費用**  
500円

お申し込み、お問い合わせは、市健康管理課（2階）  
☎(20)1574、FAX(20)1600へ。

**◆検査方法**  
4月1日現在30歳以上の女性  
・30～39歳→超音波検査  
・40歳以上→マンモグラフィ（乳房X線撮影）

※平成24年度に受診された方には、受診票等を郵送してあります。